教科目名　現代社会（Social Science）

学科名・学年　：全学科　１年
単位数など　：必修　１単位（前期１コマ，学習保証時間 22.5 時間）
担当教員　：堀　栄造，中川祐志

授業の概要
現代社会について環境問題，生命倫理，経済，等の多角的視点から学び，地球的視点から物事を考える力を身に付けることができるように授業を展開する．

達成目標と評価方法	大分高専目標(A1)
（1）現代社会の基本的な諸問題に眼を向け，自ら考える姿勢を身に付ける．（定期試験） （2）現代社会に対する基礎知識を習得する．（定期試験）	

回	授業項目	内容	理解度の自己点検
1 2 3 4 5 6 7	資源エネルギー問題とわたしたちの生き方 科学技術の発達と生命 豊かな生活と福祉社会のあり方 企業の働き 市場経済のしくみ 国民所得と経済成長 市場と政府	○資源エネルギー対策，リサイクルについて理解できる ○生命倫理，臓器移植，遺伝子組み換えについて理解できる ○福祉国家と社会福祉について理解できる ○企業の活動，企業の社会的責任について理解できる ○価格の働きについて理解できる	【理解の度合い】
8	前期中間試験		【試験の点数】　点
9 10 11 12 13 14	前期中間試験の解答と解説 財政と財政制度 金融の役割 高度経済成長と産業構造の転換 経済のバブル化とその後 中小企業と農業 転機に立つ日本経済	○財政制度，財政の働きについて理解できる ○中央銀行の役割，金融政策について理解できる ○高度経済成長，産業構造の転換について理解できる ○経済のバブル化とその後について理解できる	【理解の度合い】
15	前期期末試験		【試験の点数】　点
	前期期末試験の解答と解説		

履修上の注意	しっかり復習すること．	【総合達成度】
教科書	佐々木毅ほか著，『現代社会』，東京書籍．	
参考図書		
関連科目	政治・経済（１年），法学概説（４年），経済学概説（４年）．	
総合評価	定期試験により評価する．評価が 60 点以上を合格とする．	【総合評価】　点